

令和7年6月2日

第103回安来市議会定例会 6月定例会議

市長所信表明

安 来 市

第103回安来市議会定例会6月定例会議の開議に当たり、諸議案の説明に先立ちまして、最近の市政の主な動きと所信の一端を申し述べます。

はじめに、第3次安来市総合計画についてであります。

現在、令和8年度から令和17年度までを計画期間とする、第3次安来市総合計画の策定に向けて取り組んでおります。中長期的な視点において、人口減少対策は最も重要な課題であり、若者の社会増減の改善は喫緊の課題として捉えております。

総合計画に若い世代の意見を反映させるため、5月11日に安来市役所防災研修棟で20代から40代を中心とした市民ワークショップを開催しました。50名を超える多くの方々に参加いただき、若者・子育て世代が、安来市で暮らし続けるために必要とする取組などについて、多様なご意見を伺うことができました。

今後、今回のワークショップをはじめ、皆さんからいただいた意見を参考にしながら、総合計画の基本構想案をまとめていくこととしております。

次に、韓国密陽市（かんこく みりゃんし）、台湾新店区（たいわん しんてんく）との交流についてであります。

5月21日から5月25日までの日程で、佐々木議員と福井議員にもご同行いただき、密陽アリラン大祝祭への招待を受けて密陽市を訪問してまいりました。

密陽市では、密陽アリラン大祝祭の開会式に出席するとともに、安秉久（アン・ビョング）市長、許 洪（ホ・ホン）市議会議長と意見交換を行うなど、歓待を受ける中で、今後も引き続き両市の友好を一層深めていくことを確認したところです。

令和7年度も密陽市に市内中学生を派遣する海外研修事業を7月に予定しているほか、新たに台湾新店区においても中学生の派遣事業を実施することとしております。安来の子どもたちが異文化に触れ、相手国の文化や習慣を理解し尊重する心を育むとともに、国際的な視野を広げ、次代を担う人材として成長することを期待しているところです。

次に、全国高等学校総合体育大会、フェンシング競技大会についてであります。

フェンシング競技大会は、8月5日から9日までの5日間の日程で開催され、平成7年度の大会以来、実に30年ぶりの安来市開催となります。大会には、選手・監督、約1,000人をはじめ、学校関係者や応援のご家族など、多くの方が安来市に来られます。

開催まで残り2か月となりましたが、関係機関と協力しながら、万全の準備を整えて、大会を盛り上げてまいりたいと考えております。

次に、都市計画制度における区域区分についてであります。

令和5年に、松江市が都市計画制度における土地利用について、区域区分、いわゆる線引き制度を用いない「まちづくり」の意向を表明

されたことを受け、以後、安来市として望ましい制度活用について検討を進めてまいりました。

この度、検討結果を整理し、安来市の方針をまとめましたので、本定例会議の全員協議会にてお示しし、ご審議いただきたいと考えております。

今回提案いたします案件は、一般会計補正予算を含む議決案件 6 件、報告案件 6 件、同意案件 1 件であります。

補正予算の主な事業でございますが、(仮称) 安来スマートインターチェンジ整備に係る債務負担行為の設定のほか、国が主導する防災気象情報の再構築に伴う J-A L E R T (ジェイ アラート) 受信機等の更新、国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用した市内社会福祉法人の施設整備支援に係る予算などを計上するものです。

諸議案の詳細については、担当職員から説明をさせていただきます。何卒、よろしくご審議いただきますよう、お願いいたします。

なお、令和 6 年度一般会計並びに特別会計の出納閉鎖を行いました。が、そのうち一般会計の繰越額の状況につきましては、繰越明許に伴う一般財源を除き、4 億円余となりましたのでご報告申し上げます。今後、監査を受けた後に、決算審議をお願いすることになりますので、よろしくお願い申し上げます。